

研究機関：広島大学

研究課題名	：脳卒中の医療体制の整備のための研究 J-ASPECT study (Nationwide survey of Acute Stroke care capacity for Proper designation of Comprehensive stroke center in Japan)
研究責任者名	医歯薬保健学研究科脳神経外科学 教授 栗栖 薫
研究期間	平成 30 年 1 月 9 日（倫理委員会承認後） ～ 平成 32 年 3 月 31 日
対象者	倫理委員会承認後から平成 32 年 3 月 31 日の間に、広島大学病院で脳卒中に対する治療を受けた患者。
意義・目的	本邦の脳卒中診療の中核施設における包括的脳卒中センターとしての施設要件および診療の質的評価と治療成績、予後との関連を調査し、地域格差を考慮した適正な配置について提言を行うことを目的としています。
方法	入院、外来レセプトデータ、もしくは DPC 調査形式データより上記選定基準による対象症例を抽出します。データ作成に関しては、外部委託団体に依頼して行います。 この研究で使用する情報は、すべて各機関において誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）データです。 なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。
共同研究機関	この研究は一施設の症例では十分な検討が困難なため、脳卒中診療を行っている施設から DPC データの提供を受けて九州大学医学部脳神経外科学講座（研究責任者 飯原 弘二）が実施いたします。
試料・情報の管理責任者	九州大学大学院医学研究院脳神経外科学分野 教授 飯原 弘二
個人情報の保護について	収集したデータは、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	住所：〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学病院 脳神経外科 E-mail：ml-hnshp@ml.hiroshima-u.ac.jp TEL：(082) 257-5227 ※お問い合わせは基本的に E メールにてお願いいたします。